

えひめ暮らし仕事体験事業の概要

1.目的

本事業は、移住希望者が移住を決断する際に最も重要な要素となる「仕事」についての不安を払拭するため、現地での「仕事」の実体験をメインコンテンツに、地域情報の提供や住民との交流も盛り込んだ、新たな体験型プログラム（1泊2日～6泊7日）とすることで、地域への理解を深め、更なる移住者の誘致に取り組んでいくことを目的としたものです。

★特設サイト「えひめ de 仕事体験！」 → <https://ehimelife.net/intern/>

本事業のイメージが掴みやすくなるかと思しますので、ぜひご覧ください。

2.事業の流れ（予定） ※ 新型コロナ感染拡大状況により、一部オンライン開催の可能性あります。

時期	内容	企業等ご担当者又はその代理者
4月下旬～	▶受入候補企業等の募集	・ご協力をご検討いただき、5月28日（金）に開催される事業説明会へのご参加の申し込みをお願いいたします。（→ 事業説明会をご視聴いただかなくても参加可能です。 ）
5月28日（金）	▶「えひめ暮らし仕事体験事業 事業説明会」の開催 ※オンラインによる開催	・説明会にて、事業に必要な手続きや昨年度の実績等をお伝えします。 ・説明会後に、改めてご意向をお尋ねし、受入企業を決定します。 （→事業説明会をご視聴いただかなくても参加可能です。）
6月下旬	▶「職業体験プロデューサー育成ワークショップ」の開催	・体験プログラム開発のノウハウを学んでいただけるワークショップを実施します。 ・ワークショップ後に、体験プログラムの改良のための期間を設けます。 （開発や改良にあたりご相談等がある場合は、市町の移住担当者、当法人が対応します）
7月下旬～	▶体験プログラム募集の開始	・下記特設サイトに体験プログラムの紹介原稿を提出（掲載は当法人が行います）します。 ・周知は、主に当団体が特設サイトでの宣伝のほか、移住スカウトサービス SMOUT の活用、ライブ配信イベントの開催等により、幅広く行います。

時 期	内 容	企業等ご担当者又はその代理者
8月～2月	▶体験プログラムの実施	・参加応募は、希望者から当法人に対し行われます。当法人が希望者と面談の上、申込内容をお伝えします。※体験プログラムは、2月末日までの実施とさせていただきます。
2月～3月	▶体験プログラム参加者へのフォローアップ	・体験後、移住等に向けた個別フォロー等が必要な場合は、当団体にお申し出ください。 ・体験実施後に、本事業に関するアンケートへのご回答をお願いいたします。

3.本事業実施により見込まれるメリット

- ▶ ・移住希望者に、自社の仕事を直接PRすることができます。
- ・移住体験の従事状況を、採用時の資料として活用できます。
- ・専門家の助言を得て、より魅力的な体験プログラムを作成できます（職業体験プロデューサー育成ワークショップ）。
- ・仕事体験先までの往復旅費、食費等は参加者負担であり、受入企業の負担はございません。
- ・その他助成金等の扱いにつきましては、以下の「4.当事業に係る助成金（予定）」をご覧ください。

4.当事業に係る助成金（予定）

- ▶体験プログラム（特設サイトに掲載されるもの）の開発者
 - ・10,000円の体験メニュー開発謝金をお支払いします。
 - ・仕事体験メニューが実施となり同行した場合、1回の体験実施につき、同行旅費（実費）と、10,000円の同行謝金をお支払いします。
 - ・複数回実施した場合、その実施回数分をお支払いします。
- ▶体験プログラムの実施事業者
 - ・1回の仕事体験実施につき、一律7,000円を必要経費としてお支払いします。
 - ・複数回実施した場合、その実施回数×7,000円をお支払いします。
- ▶体験プログラムへの参加者
 - ・体験メニューに応募し、実際に参加した場合、参加者に対し1泊あたり5,000円の助成金をお支払いします（6泊分まで）。